

# 令和4年度 中頓別町立認定こども園 経営方針

## 教育・保育方針

### 明日も行きたい大好きなこども園

乳幼児期の教育及び保育は、子どもの健全な心身の発達を図りつつ生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであると考えます。そのため、乳幼児期全体をとおして、その特性及び保護者や地域の実態を踏まえ、環境をとおして行うものであることを基本とし、家庭や地域での生活を含めた園児の生活全体が豊かなものとなるように努めます。

そして、本園での教育・保育が、入園児ひとり一人の将来につながる大切な過程であることを念頭に、園児の無限の可能性を信じ、本来持っている個々人の能力を伸ばす教育及び保育を目指し、明日も行きたくなるこども園をめざします。

- ・主体的な学習体験を大切にし、失敗と成功から自己肯定感を持てるようにします
- ・心が揺さぶられる体験を通して探求心を育み、思考力や発見力が芽生えるようにします
- ・保育者との愛着関係・信頼関係を育み、安心して、自己表出できるようにします

## 教育・保育目標

### 「自分が好き」「人が好き」「遊ぶのが大好き」な子どもを育む

＊中頓別町教育大綱

「かしこく」「やさしく」「たくましく」

## 指導の重点

### 「自分が好き」な子どもを育む 【かしこく】

- ・保育者との信頼関係を基盤に明るく元気に過ごせるようにします
- ・基本的な生活習慣を身につけ、自分のことは自分でできるようにします
- ・積極的に遊び、その中から何かを見つけるようにします

### 「人が好き」な子どもを育む 【やさしく】

- ・様々な年齢の友達と積極的にかかわることができるようにします
- ・小中学校や地域の多様な人との交流を通し、つながりをもてるようにします
- ・ICTを活用した情報発信を行い、保護者が楽しんで子育てに参加できるようにします

### 「遊ぶのが大好き」な子どもを育む 【たくましく】

- ・子どもの思いを大切に、じっくりと遊びに取組めるようにします
- ・「森のこども園」を中核に自然と触れ合う場面をたくさん作り豊かな感性を育みます
- ・直接体験を大切に、心と体を十分に動かし表現する機会を大切にします